



おたより

令和4年8月号

静岡市清水うみのこセンター

TEL : 054-335-1148

FAX : 054-335-1292

Mail : shimizu-uminoko@po4.across.or.jp

1(月)	2(火)	3(水)	4(木)	5(金)
園訪問 何でも相談	きりん 9:45 (製作)	ラッコ1 10:00 (水遊び)	パンダ1 10:00 (水遊び)	園訪問
何でも相談	A1 14:00 (製作)	B 14:00 (製作)	F1 14:00	年少 親子遊び 14:00
8(月)	9(火)	10(水)	11(木)	12(金)
園訪問 ペアレントトレーニング 10:00	園訪問	ラッコ2 10:00 (水遊び)	山の日	何でも相談
特別指導	何でも相談	何でも相談		何でも相談
15(月)	16(火)	17(水)	18(木)	19(金)
りす 9:45 (製作)	ひつじ 9:45 (製作)	ラッコ1 10:00 (水遊び)	パンダ2 10:00 (水遊び)	園訪問
E 14:00	C1 14:00 (製作)	何でも相談	F2 14:00	G1 14:00
22(月)	23(火)	24(水)	25(木)	26(金)
うさぎ 9:45 (製作)	園訪問	入園説明会 10:00	パンダ1 10:00 (水遊び)	*パンダ2 10:00 (水遊び)
何でも相談 療育相談	A2 14:00 (製作)	D 14:00 (製作)	何でも相談 療育相談	G2 14:00
29(月)	30(火)	31(水)		
年長児母親教室 (先輩母)	しか 9:45 (製作)	ラッコ2 10:00 (水遊び)		
年中親子遊び 14:00	C2 14:00 (製作)	園訪問		

《ラッコ・パンダ 入園説明会について》
8月24日(水) 10時～ 多目的ホール
 来年度入園希望の方が対象です。子育て支援課及び、こども園の園長先生から入園手続きや実際の園生活などについてお話して頂きます。

《年長児母親教室について》
8月29日(月) 10時～多目的ホール
 先輩お母さんにお越し頂き、学校を選択する時に悩んだことや決めたポイント、今の学校生活の様子等を話して頂きます。普通級、支援級(知的・情緒)、支援学校それぞれのお話が聞けますので、今後の参考になると思います。ぜひ、お越しください。

8月のグループ活動

水遊び(雨天時は室内で親子遊びか運動)

事業団のグラウンドに小さいプールを出して遊びます。お水が大好きな子もいれば、まだ怖い子もいると思います。その子に合わせて楽しみたいと思います。大人も一緒に楽しみましょう!! 親御さんも濡れても良い格好でお願いします。

持ち物: 水着(もしくは濡れても良い服)、タオル
帽子、着替え、水筒



製作

遊んで楽しめる簡単なおもちゃを作りたいと思います。少し大変なところはお手伝いをしてもらいながら、出来上がりを期待しながら作ることを楽しみたいと思います。



【ことばの発達について】

今回は親御さんからのよくご相談がある「ことばの発達」についてお話したいと思います。ことばの発達も体のうごきの発達と同じ様に順序があります。ことばに関係する脳の配線工事が進んでいくと結果として言葉を出すことにつながっていきます。

脳の構造をお正月のお供え餅に例えると、一段目が『からだ』を司る脳、二段目が『ころ』、一番上に乗るみかんが『ことば、知力』を司る脳です。一番上にみかんを載せるためにはその土台作りが肝心です。

この下から上への電線の通りをよくするためには、「元気なからだ」と「安定したころ」をつくることです。早寝早起きや親子で沢山体を動かしてのふれあい遊びなど。家庭の事情やお子さんの様子で難しいことも多々あると思いますが、毎日とは出来なくてもできる時に出来る事をやってみてください。

子どもへの関わり方として、よく沢山言葉をかけてあげてください、と言われてますがどうしたら?と思ふこともあるのではないのでしょうか。

「ズボン履くよ」等、世話をしながら話しかける。体の動きに合わせて声をかける。様子を表すことば(「よいしょ」「ボールころころ」)等を使う。動作の始めや終わりにことばをかけて区切りをつける。子どもの興味に合わせて声をかける。普段何気にやっていることも多いと思います。他には下記のことを参考にしてみてください。

①子どもの声、行動をそのまま真似てみる。

子どもの行動が何の意味かわからないけど、とりあえず真似てみます。子どもは真似てもらおうと嬉しくてまたやってみようと思います。お話ししようとする気持ちの始まりです。

②子どもの行動や気持ちをかかわりにことばに表す。

子どもの気持ちのことばに出して言ってあげると子どもはすぐに安心します。安心できることは大人になっていく上でとても大事なことです。

③子どもの間違いをさりげなく正しく言い直して返す。言葉の意味や文法を広げて返す。

「ワンワン」⇒「白い ワンワンだね」「おちよと」⇒「お外行きたいね」

④子どもに会話のモデルを示す

子どもが言ったことを正しい文章にして聞かせてあげます。段々文章の構造が分かってきます。

うみのこセンターのおたよりは、ホームページから閲覧することができます。

予定の確認等にご活用下さい。

各行事のお知らせや、活動報告等も随時掲載していきます。

うみのこセンター おたより

